

修理と保証

ムラコでは品質管理に万全を期しておりますが、万一不良が生じた場合、お買い求めの販売店を通してご返送ください。無償修理・または交換させていただきます。

製品不良以外の原因による故障については有償にて対応させていただきます。なお、破損箇所、状況によっては修理ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。

muraco

www.muracodesigns.com
info@muracodesigns.com

販売元：株式会社シンワ
〒350-1325 埼玉県狭山市根岸 649-7



BLACK BEAK 2P TENT
USER GUIDE

MURACO BLACK BEAK TENT オーナーのみなさまへ

この度は MURACO BLACK BEAK TENT をお買い上げいただき誠にありがとうございます。自然の中で過ごす時間は、とても魅力的で素晴らしい時間になるでしょう。

反面、急な雨、風などの天候変化も想定しなければなりません。さらに動物や虫の生息領域に足を踏み入れることになり、相応の危険も伴います。安全確保を最優先し、周囲の環境に十分に配慮しながらアウトドアを楽しんでいただければ幸いです。

まず付属品を 確認してください

フライシート	1
インナーテント	1
フレームポールロング	2
フレームポールショート	1
スタッフサック	1
ペグ	16
ロープセット	4

ご使用前に 注意事項を記しました 必ずお読みください

火気厳禁

テントの生地は防災・難燃ではございません。火力のコントロールが難しい焚き火などをされる際は、火の粉や熱の影響を受けない離れた場所にテントを設営してください。またテント内での燃焼器具のご使用は絶対におやめください。

設営場所

なるべく平坦で水はけの良い場所を選びましょう。設営前にできる限り石や木片などを除去し、テントボトムへのダメージに留意してください。また樹液が付着すると完全な除去は難しい為、木の真下などへの設営は避けてください。また河川の付近や崖の近くなど、急な状況の変化に対して対応が困難な場所での設営はおやめください。

天候状況

旅行のスケジュールは常に天気予報を確認して行ってください。強風や大雨など、悪天候が予想される場合は無理をせず、スケジュールを変更してください。

メンテナンス

テントは撥水・防水生地を使用していますが、経年劣化は避けられません。使用後のアフターケアは非常に重要です。次ページのテントのケアの項目を良くご覧いただき、できる限り長くご愛用ください。

テントのケア

使用後の乾燥

使用後は泥・ホコリを十分に落とし、陰干乾燥後、収納して下さい。汚れをそのまま放置すると、色移り、カビの発生に繋がります。また乾燥が不十分な場合、生地やコーティング性能を著しく劣化させる恐れがあります。またドライクリーニングや洗濯機による洗濯はできません。

収納方法

付属のスタッフサックは最高の収納方法ではありません。長期保管の際はやや大きめのコットン製の袋などに入れ、風通しの良い場所で保管して下さい。

グランドシートを使用

地面と直接接するテントボトムはダメージを受けやすくなります。専用設計されたグランドシートはボトムを綺麗に保ち、ダメージを抑制します。また、防水性能も格段に向上します。

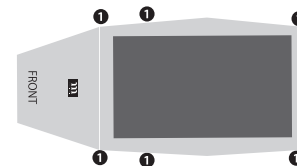
フレームポールの取扱い

フレームポールの損傷の原因はほとんどの場合、無理な設営に起因します。急いで無理に設営せずに、フライシートのポールスリーブにポールを通す際は、常に押しながら、抵抗のある箇所を良く確認しながら設営して下さい。

設営方法

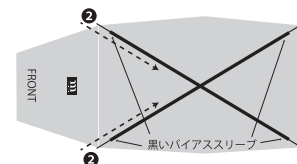
①準備

フライシートのグロメット部分のアジャスター6箇所をあらかじめ緩めておく。



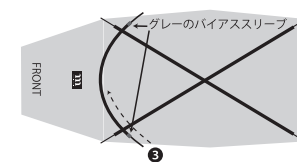
②フレームポールロングの挿入

長い方のフレームポール2本を伸ばし、黒いバイアステープのスリーブから挿入し、ポール両端をグロメット穴に固定する。



③フレームポールショートの挿入

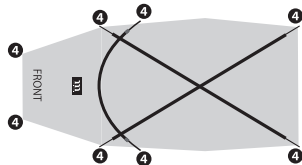
短い方のフレームポールを伸ばし、グレーのバイアステープのスリーブから挿入し、ポール両端をグロメットに固定する。



設営方法

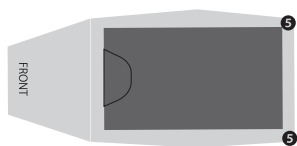
④ペグダウン

各ポイントをペグダウンし、アジャスターでテンションを調節する。



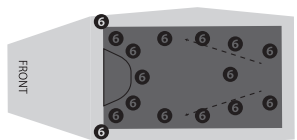
⑤インナーテントを設置する

インナーテント後方下部のバックルとフライシート後方下部のバックルを固定する。



⑥インナーテントの吊下げ

後方から前方に向けてフライの丸カンにインナーテントのフックを掛けていき、最後にインナーテント前方下部のバックルとフライシート前方下部のバックルで固定する。



ペグでの固定

BLACK BEAK TENT は自立式のドーム型テントですが、確実な設営と急な天候変化への対応として、ペグでしっかりと固定する必要があります。

また地面の状況に対応すべく付属のペグだけではなく、様々なペグを使用する必要があります。MURACO ではそれら状況に応じたペグのラインナップがあります。ウェブサイトをご確認ください。

結露について

テント内の結露の原因は、主に「内外気温差と湿度上昇」、に関係し、物理的に避けることができません。

「内外気温差」の主な要因は人間の体温、地面の温度です。

「湿度上昇」の主な要因は人間の呼吸、汗、地面の湿度です。

これら状況において発生した結露は、テント内の空気を外部へ逃すことによりある程度抑制できます。BLACK BEAK TENT にはフライシートにベンチレーションを備えています。

しかしながら、雨など湿度の極端に高い環境条件下でベンチレーションを解放するとさらに結露が増える可能性があります。